

# 南魚沼市地域づくり協議会概要

—地域づくり協議会の活動事例—



令和2年12月

南魚沼市 U&I ときめき課

## 1. 南魚沼市の概要

本市は、越後三山をはじめとする山々、市域を北流する魚野川とその支流がつくる魚沼盆地に位置しています。

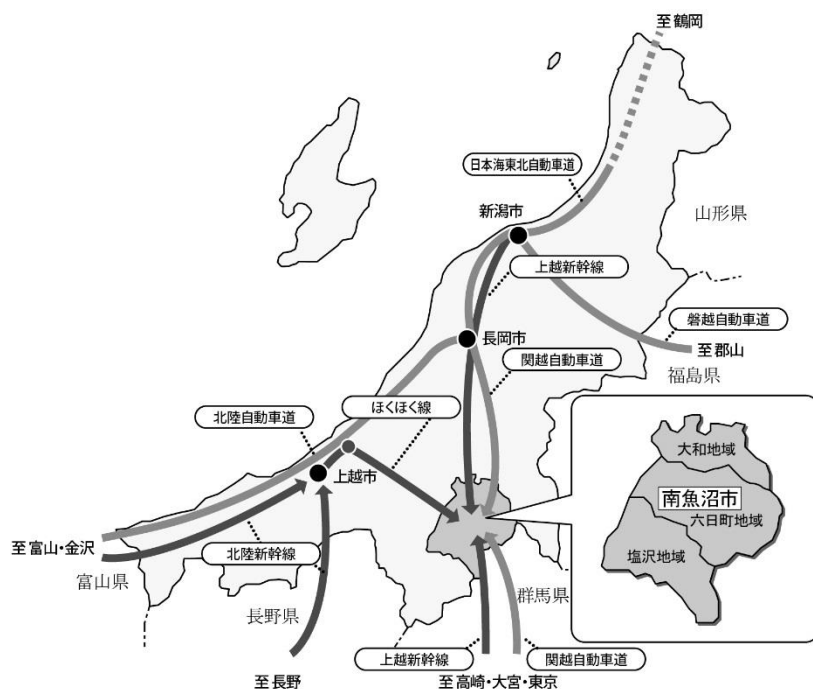
平成16年11月に旧六日町と旧大和町の合併による市制施行、平成17年10月の旧塩沢町の編入合併を経て、新生「南魚沼市」が誕生しました。

豊かな水と肥沃な土地がはぐくむコシヒカリをはじめとする農産物やさまざまな産業、美しい自然と日本有数の豪雪地帯で培われた歴史や文化が地域の魅力を醸しています。

また、東京と新潟を結ぶ上越新幹線や関越自動車道をはじめ、JR上越線、六日町駅を起点駅として北陸地方とつながるほくほく線、国道17号をはじめとする幹線道路などが整備されており、交通の要衝としての高い拠点性を有しています。

本市は魚沼地域においてこの拠点性を活かし、都市機能や交通・医療などの集積地として都市をつなぎあう中心地の役割を発揮することが求められており、人口減少や少子高齢化の進行を見据えた広域的な取組を進めるためにも、今後も魚沼市・湯沢町との2市1町で「定住自立圏形成協定」に基づき、魅力ある圏域の形成を図っていきます。

そして、地域医療についても、機能的・総合的に支える地域完結型医療体制の構築を目指し、魚沼地域全体の医療拠点として三次救急・高度医療を担う魚沼基幹病院の整備を新潟県と連携して推進するとともに、一次救急・二次救急・回復期・慢性期の医療を担う南魚沼市民病院を整備しました。今後は、地域内の医療機関の連携により、地域全体で充実した医療を提供できる体制を整えることが必要とされています。



## 2. 協働のまちづくりについて

### 現状と課題

- ◆ まちづくりの推進には、地域住民をはじめ、企業や団体など、さまざまな力の連携・協働が必要であり、それぞれが「自分たちのまちは自分たちでつくる」という強い自治意識を持つことが重要です。
- ◆ 12地区の地域づくり協議会をまちづくりの基幹組織とし、地域における課題解決や活性化に取り組んでいます。しかしながら、人口減少と少子化・高齢化の進行、住民のライフスタイルの多様化や社会経済情勢の変化などにより、各地区では住民同士のつながりの希薄化や担い手の不足と、その影響による地域活動の維持が懸念されています。
- ◆ 協働によるまちづくりを推進するために、伝統や文化の継承とコミュニティ活動の活性化により地域への誇りや愛着をはぐくみ、世代を超えたまちづくりの意識向上を図ることが必要です。また、市民の声を市政に反映させる仕組みづくりと、地域の特性を活かしたコミュニティ活動の支援、担い手の育成を推進するとともに、課題の克服に向け、市民と行政が認識を共有することが必要です。

### 施策の基本方針

- まちづくりを積極的に推進する市民主体の活動を支援し、市民と行政が地域の課題について認識を共有するとともに、連携・協働で取り組む体制づくりを推進します。
- 自治組織をはじめとする地域コミュニティの活性化、地域で主導的役割を担う NPO やボランティア組織などへの活動を支援し、地域住民の主体的活動を促進します。

### 施策の概要

#### 1 市民と行政の協働によるまちづくりのための体制確保

市民のまちづくりへの意識を高めるため、市民の意見などを反映するシステムや仕組みを整備するとともに、市民と行政の協働によるまちづくりを進める体制づくりを推進します。

#### 2 市民が自ら考え実践する地域づくり活動の充実

地域づくり協議会を中心とした住民相互による活力ある地域づくりを推進するため、行政や地域間の連携を強化し、活動の充実を目指します。

#### 3 市民による幅広いボランティア活動の推進

多くの市民がボランティア活動に参加する機会が増えるように、南魚沼市ボランティアセンターとの連携を強化し、情報発信の充実を図ります。

### 3. 地域づくり協議会一覧

(令和2年度現在)

地域	地域づくり協議会名	位置	開館時間	開館日	TEL	FAX	E-mail	
大和地域	浦佐地域づくり協議会	949-7302 浦佐 2467 番地 2	南魚沼市雪国おくにじまん会館	9:00～ 17:00	土・日・祭 日を除く日	777-4535	777-2448	<a href="mailto:gi-to-ai@bloom.ocn.ne.jp">gi-to-ai@bloom.ocn.ne.jp</a>
	菟神地区地域づくり協議会	949-7316 一村尾 2921 番地	南魚沼市菟神地域コミュニティセンター「まほろば」	9:00～ 17:00	土・日・祭 日を除く日	777-4862	777-2292	<a href="mailto:yabukami@alpha.ocn.ne.jp">yabukami@alpha.ocn.ne.jp</a>
	大崎地区地域づくり協議会	949-7251 大崎 4178 番地 2	大崎農業会館	8:30～ 17:15	土・日・祭 日を除く日	779-2761	779-2793	<a href="mailto:oosaki2761@gmail.com">oosaki2761@gmail.com</a>
	東地区地域づくり協議会	949-7231 茗荷沢 268 番地 1	東地域開発センター	9:00～ 17:15	土・日・祭 日を除く日	779-3312	779-3314	<a href="mailto:higashi@jewel.ocn.ne.jp">higashi@jewel.ocn.ne.jp</a>
六日町地域	六日町地区地域づくり協議会	949-6696 六日町 180 番地 1	南魚沼市役所南分館 1 階	9:00～ 17:30	月～金曜日	788-0708	788-0758	<a href="mailto:mchiku@iaa.itkeeper.ne.jp">mchiku@iaa.itkeeper.ne.jp</a>
	五十沢地域づくり協議会	949-6775 宮 472 番地 3	五十沢地域開発センター	9:00～ 17:00	月～金曜日	774-2002	774-2003	<a href="mailto:ikazawa@ce.wakwak.com">ikazawa@ce.wakwak.com</a>
	城内地域づくり協議会	949-7137 上原 632 番地 24	城内地域開発センター	8:30～ 17:00	月～金曜日	775-2002	775-2019	<a href="mailto:hakkai@ivy.ocn.ne.jp">hakkai@ivy.ocn.ne.jp</a>
	大巻地域づくり協議会	949-7104 寺尾 238 番地 1	大巻地域開発センター	8:30～ 17:00	月～金曜日	776-2032	776-2098	<a href="mailto:omaki@triton.ocn.ne.jp">omaki@triton.ocn.ne.jp</a>
塩沢地域	塩沢地区まちづくり協議会	949-6408 塩沢 608 番地 1	南魚沼市塩沢公民館	9:00～ 17:00	月～金曜日	782-0973	782-0974	<a href="mailto:shiozawacom-center@honey.ocn.ne.jp">shiozawacom-center@honey.ocn.ne.jp</a>
	上田ふるさと協議会	949-6545 長崎 824 番地 1	南魚沼市上田農村環境改善センター	9:00～ 17:00	月～金曜日	782-5301	782-5302	<a href="mailto:ueda-center@jewel.ocn.ne.jp">ueda-center@jewel.ocn.ne.jp</a>
	中之島地区まちづくり協議会	949-6418 仙石 1 番地 20	南魚沼市中之島農村環境改善センター	9:00～ 17:00	月～金曜日	782-1997	782-2129	<a href="mailto:nakacom-center@honey.ocn.ne.jp">nakacom-center@honey.ocn.ne.jp</a>
	石打地区まちづくり協議会	949-6363 下一日市 31 番地 1	南魚沼市トレーニングセンター	9:00～ 17:00	月～金曜日	783-3295	783-3296	<a href="mailto:ishiuchicom-center@major.ocn.ne.jp">ishiuchicom-center@major.ocn.ne.jp</a>

#### 4. 地域づくり協議会の必要性

##### 地域づくり協議会

(調整役として相応しい組織)

- ・長期的な視点から自らの意思でまちづくりに取り組むことができる組織【自己決定権】
- ・行政区枠を超えて公共的な観点から広域的な課題に公平・公正に対応できる組織【公共性】
- ・地域の事情を理解したうえで、その特色を活かし地域内分権により事業を推進できる組織【財源・権限】

(新たな公共の担い手として目指す姿)

- ・市民協働のまちづくりを進めるための調整・仲介的な役割を果たす。
- ・市民が自分たちの意思でまちづくりを進めることができるよう人が集うための仕組みづくりを行う。
- ・地域コミュニティの中核となり、市民が市政に参画する機会を拡充する。

協働のまちづくり

財政支援

情報交換・連携

##### 行政区 (232 行政区)

- ・地域インフラの老朽化が著しい。もっと早急に対応してもらいたい。
- ・周辺地域が廃れていく。
- ・人口減少・少子化が進行している。
- ・高齢化・担い手不足が深刻。
- ・合併により住民の声が届きにくい。
- ・地域の詳細な事情を理解してもらいたい。
- ・地域のコミュニティ機能の衰退。etc

要望

##### 南魚沼市

- ・財政状況が厳しく、硬直化している。
- ・地方自治体の役割の増大と地方分権の進展による責務・業務が増えている。
- ・住民のライフスタイルおよびニーズが多様化している。
- ・細部まで職員の手が回らない。
- ・人事異動により長期的視点から事業を実施することが難しい。etc

## 5. 地域づくり協議会の活動

### ①地域コミュニティ活性化事業の推進

#### (1) 地域コミュニティ活性化事業

##### ア. 地域コミュニティ活性化事業とは

市民主体のまちづくりを推進するため、市内 12 地区に地域づくり協議会を設置し、当該事業を活用した地域活性化に取り組んでおり、以下の 2 つの交付金から構成されています。【南魚沼市地域コミュニティ活性化事業実施要綱(平成 24 年南魚沼市告示第 24 号)】

#### 1) 地域活性化支援事業交付金

主に地元で管理する法定外公共物等の修繕や市道施設の軽微な修繕を行う「**基礎事業**」と、地域の自由な発想でイベントなどを実施する「**提案事業**」があります。

#### ○【基礎事業】



水路整備



道路側溝蓋設置



柵設置等安全対策

#### ○【提案事業】



地域活性化イベント



環境改善美化



安全安心の取組み

#### 2) 地域活動拠点支援交付金

地域活動拠点支援交付金は、地域づくりの活動拠点である「地区センター」の管理運営費として交付されております。「地区センター」には、地域づくり協議会の事務長が常駐し、地域要望の取りまとめのほか、地域と行政の調整も担っています。

#### ◆主な業務

- ・施設の日常的な維持管理業務
- ・地域づくり協議会の事務局（地域コミュニティ活性化事業の実施）
- ・住民と行政によるまちづくりのための事務（行政区長会事務・公民館事業）
- ・行政区長宛て文書配送 など

## イ. 地域コミュニティ活性化事業の実施状況

### 1) 基礎事業、提案事業の取組み

協議会名		基礎事業	提案事業
大和地域	浦佐地域づくり協議会	地区センター修繕、街路灯設置等	社会教育活動補助、各種行事助成
	藪神地区地域づくり協議会	公園整備等	条件不利地域助成、集落会館修繕等
	大崎地区地域づくり協議会	消雪パイプ修繕、街路灯設置、水路修繕等	各種団体助成、交通安全、文化事業等
	東地区地域づくり協議会	水路修繕、神社法面保全等	コンサート、青少年育成、各種行事助成
六日町地域	六日町地区地域づくり協議会	水路改修、河川安全柵設置等	各種団体助成、防犯灯設置等
	五十沢地域づくり協議会	道路側溝蓋・安全柵設置、水路修繕	各種スポーツ大会、防犯灯設置等
	城内地域づくり協議会	街路灯設置、水路改修等	各種行事、防災用品、不法投棄対策
	大巻地域づくり協議会	水路改修・修繕等	各種行事助成、防犯カメラ設置等
塩沢地域	塩沢地区まちづくり協議会	安全柵設置、防犯灯設置、側溝蓋設置等	条件不利地域助成、敬老会助成等
	上田ふるさと協議会	安全柵設置、街路灯設置、側溝蓋設置等	ジョギング大会、花植栽、オリンピック看板
	中之島地区まちづくり協議会	水路改修、安全柵設置、街路灯設置等	各種行事、伝統芸能保存、親子活動等
	石打地区まちづくり協議会	水路改修・整備、道路舗装	敬老会、マラソン大会、出身者交流事業



## 2) 提案事業 地域づくり活動事例


☆令和元年度～2年度に開催した主な事業を掲載しました。







① 浦佐地域づくり協議会

自治会数	15自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,808世帯
人口 (R2.11.30)	4,534人	高齢化率	27.8%
設立年	平成19年度	団体の種別	任意団体


事業名	毘沙門通り賑わい事業 (助成事業)		
実施期日	令和元年5~10月	参加者数	1,790人/4回
<p>【目的】 人口の空洞化が進む浦佐西山地域の活性化を図ろうと、多くの組織と連携するなかで、浦佐毘沙門通りを中心に賑わいを創出しようとする「小さな祭り」を定期的(夏季の毎月)に開催します。</p> <p>【内容】 事業はお盆を除く5~10月の第4日曜日模擬店・軽トラ市、芸能ステージを中心に地域密着による憩い場を提供します。通りの通行を止める「小さな祭り」の開催はシーズン4回程度を予定しています。</p>			
			
		<p>小さな祭り (9月22日)</p>	


事業名	生ビール&鮎まつり (助成事業)		
実施期日	令和元年7月28日	参加者数	4,200人
<p>【目的】 浦佐西山地域、とりわけ毘沙門通りを中心とした地域の活性化と地域文化の醸成・発信を行うことから、域外からの誘客も含め独自採算を目指す複合イベントの開催です。</p> <p>【内容】 毎年7月第4日曜、浦佐の夏の食を代表する”魚野川の鮎”を食べながら”美味しいビール”を味わい友と語り合う、また地域の芸能を育てることを含めスタッフも一緒に楽しもうとするイベントです。年々規模の拡大と内容の充実が図られ、今や浦佐の夏を代表するイベントに成長してきました。</p>			
			
		<p>夕涼み生ビ&amp;鮎まつり</p>	


事業名	風が吹けばプロジェクト(浦佐のフットパスほか事業)		
実施期日	通年	参加者数	一人
<p>【目的】 ソーシャルビジネス的思考で地域の活性化と「小さな観光」事業により、域内交流人口の増加を図り、やがて定住人口の増加へと結びつけようとするプロジェクト事業です。</p> <p>【内容】 具体的には【浦佐のフットパス】、並びに【農村ミュージアム】化を柱とした地域独自の小さな観光事業を展開したいと考えています。浦佐のフットパスは当面5コースの開設を目指し、五箇地域には農村ミュージアムの開設を目指しています。</p>			
			
		<p>モニターツアー</p>	

## ② 藪神地区地域づくり協議会

自治会数	11 自治会	世帯数 (R2.11.30)	886 世帯
人口 (R2.11.30)	2,808 人	高齢化率	35.9%
設立年	平成 19 年度	団体の種別	任意団体


事業名	節分祭と大抽選会の開催		
実施期日	令和 2 年 2 月 2 日	参加者数	356 人
<p><b>【内容】</b></p> <p>地区民の無病息災と五穀豊穡を願う「節分祭」で商品購入、「抽選会」で商品券を賞品として商店等の振興を図る目的で実施しています。鬼に小学生が豆を投げる鬼退治の後、役員による豆まきで福運を拾ってもらう「節分祭」と、抽選券によるくじ引きで商品券が当たる「大抽選会」を実施しています。当たった商品券は地元指定商店等で期間を限定して使用できます。</p>			
			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">節分祭と抽選会</div>	


事業名	もちつき大会の開催		
実施期日	令和元年 10 月 19 日	参加者数	325 人
<p><b>【内容】</b></p> <p>農村地域である藪神の小学生に、農業の体験を通じて地域の歴史や営み等を理解し、地元へ愛着を深めてもらう目的で実施しています。学校田を利用した「田植え」、「稲刈り」と「わら細工教室」の一連の農業体験の中で最大の行事として 30 年にわたり続いています。15 の班に分かれて臼と杵で一斉に餅をつく様子は、圧巻であり、地域と学校をつなぐ最大の行事となっています。</p>			
			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">もちつき大会</div>	


事業名	わら細工教室の開催		
実施期日	令和元年 10 月 19 日	参加者数	325 人
<p><b>【内容】</b></p> <p>学校田を利用した「田植え」、「稲刈り」、「もちつき大会」の一連の農業体験の中で最後の行事として長年続いています。地元住民の指導により、小学校高学年が 5~6 班に分かれてわら細工に挑戦し、時節柄しめ縄等を作り喜ばれています。</p>			
			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">わら細工教室</div>	

### ③ 大崎地区地域づくり協議会

自治会数	16 自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,108 世帯
人口 (R2.11.30)	3,036 人	高齢化率	34.4%
設立年	平成 21 年度	団体の種別	任意団体


事業名	鯉のぼり友の会 (助成事業)		
実施期日	令和元年 4～5 月中旬	参加者数	約 20 人
【内容】	<p>大崎砂防ダム湖に、住民から譲り受けた鯉のぼり、手作りの鯉のぼりを対岸からつるし、色鮮やかに見る人を楽しませています。手作りの鯉のぼりは、依頼者自ら色を塗り、お孫さん、お子さんの名前を書き入れ作成します。世界に一つの鯉のぼりとともに、子供の成長を祝います。晴れた日には、散歩する人など多くの人でにぎわいます。残雪の山、さくら、新緑の中で元気に泳いでいます。</p>		 <p>大崎ダムの鯉のぼり</p>



事業名	花いっぱい運動事業 (助成事業)		
実施期日	令和元年 5 月～	参加者数	約 20 人
【目的】	地域の環境美化と共同作業による親睦		
【内容】	<p>設立当初からの事業で、花の苗を各行政区長さんをお願いし、公園や、通学路、集会場等に植えていただき地域の環境美化に努めております。また、小学校、保育園、福祉施設にも配布しており、全体で 1,400 ポットです。 (花はマリーゴールド、ペゴニア、サルビヤの 3 種)</p>		


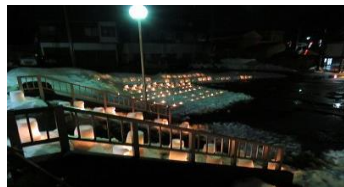
事業名	サポーターズの会 (助成事業)		
実施期日	令和元年 8 月 16 日	参加者数	約 80 人
【目的】	<p>子供達に夏休みの思い出を作りたい。私達が今でも思い出す、楽しかったお祭り行事を、少しでも体験させてやりたい。そんな思いで、若い有志達が立ち上げた会です。</p>		
【内容】	<p>魚のつかみ取りはマス 400 匹・アユ 100 匹の放流、他に金魚すくい、だんごまき等大盛況です。立ち上げて 2 年目ですが、毎年の恒例行事となる様大いに期待しています。</p>		

#### ④ 東地区地域づくり協議会

自治会数	20 自治会	世帯数 (R2.11.30)	899 世帯
人口 (R2.11.30)	2,879 人	高齢化率	33.2%
設立年	平成 25 年度	団体の種別	任意団体

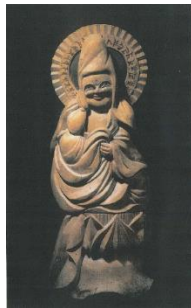
事業名	東地区市民明朗大運動会		
実施期日	令和元年 9 月 8 日	参加者数	約 6 0 0 人
【目的】	東地区民の親睦と交流、運動の日常化による健康増進などを目的し、毎年稲刈り前の 9 月第 2 日曜に開催しています。		
【内容】	<p>集落対抗種目は、子供からお年寄りまで参加できる玉入れ、障害物リレー、ビンつめ、リレーの 4 種目。8:30 の入場行進に始まり、途中に幼児レース、ミニマラソン、パン食いなどレク種目があり午前中で終了。</p> <p>第 2 部集落毎の会場で、幼児から 100 歳の長老まで村中が集まり、互いの健闘と、健康、長寿を祝い美酒を酌み交わします。</p>		
			<p>集落の威信を賭けて若者が駆ける</p>


事業名	第 7 回東地区里山文化祭		
実施期日	令和 2 年 10 月 31 日～11 月 1 日	参加者数	約 4 0 0 人
【目的】	東地区内で芸術や手芸、趣味などに取り組んでいる方々が一堂に会し展示会を開催し参観者にも活動への参加を促します。		
【内容】	<p>書画、写真、生け花、盆栽、手芸（編み物、絵手紙、押し花外）、児童の図画まで毎年 300 点以上の作品が展示されます。</p> <p>書道パフォーマンスの他に、今年度は、来場者で 278 文字の般若心経を完成させようと「みんなで一文字般若心経」を開催。新型コロナ退散や家内安全を願って書き上げました。</p>		
			


事業名	女性部主催 お茶の間サロン		
実施期日	第 1 回令和元年 6 月 12 日 第 2 回 10 月 18 日	参加者数	延べ 105 人
【目的】	引きこもりがちなお年寄りに送迎ボラ車などで集まっていただき、ゲームや唄、踊りなどでリフレッシュしていただきます。		
【内容】	<p>10 月 18 日は、10:00 に開会し、10:30 から大正琴演奏・舞踏鑑賞 12:00 から昼食、13:00 から体操、カラオケ・よさこい鑑賞・盆踊りで盛り上がり 14:00 に閉会し帰宅となります。参加費は 300 円です。</p> <p>女性部では、東日本大震災復興祈願事業として、毎年 3 月 11 日に「結いの灯り」も行っています。</p>		
			

⑤ 六日町地区地域づくり協議会

自治会数	34 自治会	世帯数 (R2.11.30)	5,771 世帯
人口 (R2.11.30)	13,739 人	高齢化率	29.7%
設立年	平成 19 年度	団体の種別	任意団体


事業名	伝統文化財の修復（助成事業）		
実施期日	令和元年 4 月～	参加者数	—
【内容】	<p>「大月観音堂」が 1806 年に再建された際に、その経緯が記載されたお札とともに木喰仏が作られました。大変貴重なものですが、経年劣化が著しいため、協議会が修復費の一部を助成して地域の宝として大事に保管したいと考えています。お札・木喰仏の掃除・破損の修復・補彩等を行った。貴重な文化財ですので、安易な塗り直し・補修でなく歴史性を重んじた厳正な修復法により実施しました。</p>		
			
	大月観音堂木喰仏		


事業名	花いっぱい活動（助成事業）		
実施期日	令和元年 6 月～	参加者数	約 20 名
【内容】	<p>平成 7 年度から 24 年間活動が継続されている仲町区の花いっぱい活動に対する助成を行いました。アーケードやお六の湯に設置してある 90 基のプランターで地域の景観の美化に資するとともに歩行者の心の癒しとなっています。花苗や球根等の植え替えを春（6 月）と秋（11 月）の計 2 回行って、多くの区民が集まりボランティアで活動を行いました。</p>		
			
	プランター植え替え作業		


事業名	花いっぱい活動（助成事業）		
実施期日	令和元年 6 月～	参加者数	約 20 名
【内容】	<p>西泉田区が行政区内の魚野川の土手を活用しアジサイの植栽を行い、地域の景観美化に取り組む活動に助成を行いました。毎年初夏を迎えると共に一斉に咲き誇る姿は素晴らしく、近隣の住民を含めて多くの方々から親しまれています。まちおこしの大切な資源として維持・活用していくため、苗木の追加、堆肥の施肥、枝の剪定作業等を園芸業者の指導のもと区民が協力して整備を進めています。</p>		
			
	植栽管理作業		

## ⑥ 五十沢地域づくり協議会

自治会数	25 自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,080 世帯
人口 (R2.11.30)	3,449 人	高齢化率	35.7%
設立年	平成 20 年度	団体の種別	任意団体


事業名	街灯 (防犯灯) L E D 化推進事業 (助成事業)		
実施期日	令和元年 4 月～	参加者数	2 5 地区
<p><b>【内容】</b></p> <p>地域の安全で安心して暮らせるまちづくりの一助として、平成 29 年から街灯 (防犯灯) を蛍光灯から L E D 灯具へ交換設置及び電柱 (木柱から鉄柱へ) 交換事業を重点的に行っています。2020 年に蛍光灯の生産中止も考慮し、老朽化した蛍光灯を優先に交換作業を進めて令和元年は 68 基の L E D 灯具交換を行い、累計で 140 基の交換作業を終えました。今後も L E D 交換事業を継続推進して行きます。</p>			
			
			街灯 L E D 交換


事業名	ソフトバレーボール大会 (助成事業)		
実施期日	令和元年 7 月 14 日	参加者数	1 2 8 人
<p><b>【内容】</b></p> <p>地域住民が心身ともに健康に暮らせるような取り組みとして、誰でも気軽に参加できるスポーツ大会としてソフトバレーボール大会を各団体および地元中学校と協力して開催しています。平成 20 年から継続開催し令和元年で第 12 回となりました。大会が地域住民に認知されてきて参加チーム・人数も年々増え令和元年は 14 チーム、128 名の参加となりました。</p>			
			
			ソフトバレーボール大会


事業名	食の講習会事業		
実施期日	令和元年 6 月～	参加者数	4 5 人
<p><b>【内容】</b></p> <p>食の講習会を通じて健康づくりを目的に年 2 回 (2 月・6 月) 開催しています。2 月のキムチ作りは定評があり毎年楽しみにして参加いただいています。生活習慣病が健康面における大きな課題となり、とりわけ食生活に置いてはフードサービスの利用が増す中で今後は更に健康面を意識した題材を検討し継続開催して行きます。</p>			
			
			食の講習会

⑦ 城内地域づくり協議会

自治会数	25 自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,348 世帯
人口 (R2.11.30)	4,266 人	高齢化率	35.3%
設立年	平成 21 年度	団体の種別	任意団体


事業名	納涼城内ふれあい祭 (助成事業)		
実施期日	令和元年 7 月 27 日	参加者数	700 人
<p>【目的】 城内地区の活性化と住民同士の交流・親睦を深めます。</p> <p>【内容】 子供から高齢者まで夏の一夜を楽しみ、地区の活性化を図る目的で祭を開催しています。地元芸能団体がステージで太鼓、舞踊などを披露し会場を盛り上げ、抽選会など他の催しも人気を集めています。実施にあたっては商工会、育成会、地域づくり協議会等の各種団体が特色を生かし共同で開催しネットワークを深めています。</p>			
			 <p>納涼ふれあい祭</p>


事業名	のろしプロジェクト (助成事業)		
実施期日	令和元年 10 月 14 日	参加者数	40 人
<p>【目的】 戦国時代の歴史ロマンを体験し、地域の絆を深めます。</p> <p>【内容】 「のろし」は、戦国時代に煙を焚いて通信手段としていました。城内地区では田崎集落他 3 か所で順次「のろし」を上げています。現地で材料となる杉の枝を調達するなど大変な作業ですが、当時の戦国武者になったようで歴史を振り返る行事として大変有意義なものとなっています。広く目につくため住民の皆さんからも楽しんでいただける行事です。</p>			
			 <p>のろしあげ</p>


事業名	城内地区フォトコンテスト (助成事業)		
実施期日	令和元年 8 月 1 日	応募者数	20 人
<p>【目的】 写真を通して自然、文化、歴史など城内地区の魅力を再発見し記録を後世に遺していく事業です。</p> <p>【内容】 地域内で撮影した写真を地区住民から募集しています。審査により選定された優秀作品には、地域づくり会長賞等の賞が授与されます。応募作品は、例年地区の文化祭で住民から鑑賞いただくとともに、5年に1回写真集として発行する事で記録を遺し小中学校等の公共機関へ寄贈しています。</p>			
			 <p>フォト写真集</p> <p>(平成 28 年第 1 集「城内 NOW」発刊)</p>

⑧ 大巻地域づくり協議会

自治会数	15 自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,113 世帯
人口 (R2.11.30)	3,393 人	高齢化率	35.1%
設立年	平成 19 年度	団体の種別	任意団体

事業名	東北支援さんま祭り (助成事業)		
実施期日	令和元年 10 月 27 日	参加者数	4 3 0 人
<p><b>【目的】</b> 東日本大震災の復興支援と、地域の活性化を目的にして、さんま祭りを開催しました。</p> <p><b>【内容】</b> 三陸産の生さんまを、その場で炭焼きにして、来場者から食べてもらいます。イベント・スタッフとして地元から大勢の人に協力してもらい、豚汁や飲み物の屋台も出店し、盛り上がります。地域の秋の行事として定着しています。</p>			
			 <p>さんまの炭焼き</p>

事業名	保育所クリスマス訪問事業 (助成事業)		
実施期日	令和元年 12 月 16 日	参加者数	1 6 0 人
<p><b>【目的】</b> 保育所の園児に、クリスマスを楽しんでもらうため、訪問事業を行います。</p> <p><b>【内容】</b> 仮装した若手有志が、地域の各保育園を訪問し、クリスマス・イベントの実施とプレゼントの配布を行っています。園児はもちろんですが、保育士の先生も保育園全体で盛り上がり、毎年楽しみにしています。</p>			
			 <p>X'mas 楽しみ会</p>


事業名	健康教室開催事業		
実施期日	令和 2 年 1 月 28 日	参加者数	1 3 人
<p><b>【目的】</b> 集落の健康推進員が中心となって、地区の高齢者を集めて健康教室を開催しています。</p> <p><b>【内容】</b> 運動不足や食生活の改善のために、地区の集落センターに高齢者等を集めて、健康講話や筋力づくり運動を行い、健康づくりや運動不足の解消を図ります。</p>			
			 <p>健康体操</p>




⑨ 塩沢地区まちづくり協議会

自治会数	20 自治会	世帯数 (R2.11.30)	2,561 世帯
人口 (R2.11.30)	7,296 人	高齢化率	31.4%
設立年	平成 21 年度	団体の種別	任意団体


⑩

事業名	塩沢地区合同敬老会（吉里区を除く 19 行政区）（助成事業）		
実施期日	令和元年 9 月 8 日	参加者数	312 人
<p>【内容】</p> <p>塩沢小学校体育館において豪華景品の抽選会と趣味の団体による大正琴、日本舞踊、筋力づくり体操、塩沢祇園囃子保存会、子供達よる和太鼓の披露の後、芸能人漫談・講談・昭和歌謡といった盛沢山のステージが有り最初から最後まで参加者に楽しんで頂きました。</p>			
			
			敬老会ステージ・ショー

⑪


事業名	栃窪区棚田草刈アート日本選手権（助成事業）		
実施期日	令和元年 7 月 12 日	参加者数	100 人
<p>【内容】</p> <p>山間部の畦畔の草刈作業をアートにして盛り上げようと企画された事業で、毎年市内外を問わず参加者（団体）が集まり畦畔に見事なアートが刈り残されます。対象作品は栃窪地内の各所に点在し、地図や案内板・矢印等で見て廻ることが出来ます。文字や絵柄など工夫を凝らしたものが多く、心癒される作品ばかりです。</p>			
			
			畦畔草刈りアート作品


⑫


事業名	岩之下フラワーロード花植付事業（助成事業）		
実施期日	令和元年 6 月 21 日	参加者数	48 人
<p>【内容】</p> <p>岩之下区内を通る県道余川塩沢停車場線の周辺に作られた花壇の草取りと植栽や神社境内に野芝と芝桜の植栽を行う事業で、平成 28 年には「新潟県花いっぱいコンクール」に応募し、県下団体の多数の作品の中から「審査委員特別賞」を受賞しました。地域の景観の美化とドライバーの心の癒しに一役買っています。</p>			
			
			岩之下フラワーロード

⑩ 上田ふるさと協議会

自治会数	19 自治会	世帯数 (R2.11.30)	908 世帯
人口 (R2.11.30)	2,759 人	高齢化率	38.7%
設立年	平成 21 年度	団体の種別	任意団体


事業名	登川鯉のぼり掲揚事業 (助成事業)		
実施期日	令和元年 4 月 15 日~ 5 月 6 日	参加者数	延べ 800 人
【目的】	<p>上田地域のシンボルである登川の PR と共に、子供達の健やかな成長と地域の発展、河川の安全を願います。</p>		
【内容】	<p>小学生と地域との共同事業として登川に鯉を泳がせる事により、子供達の地域への思い出作りと地域住民の一体感が生まれ、地域の PR と相乗効果が生まれます。</p>		
			
	<p>登川鯉のぼり掲揚事業</p>		


事業名	上田ふれあい祭り (助成事業)		
実施期日	令和元年 8 月 25 日	参加者数	650 人
【目的】	<p>小学校の統合により、校区二が一つになるため、学区単位で強く形成されている地域内コミュニティの融和を図ります。</p>		
【内容】	<p>夏休み最後の日曜日に実施し、上田地域全体のお祭りとして、子供からお年寄りまで一堂に会し、地域芸能を交え、一日中楽しんで頂くお祭りです。</p>		
			
	<p>上田ふれあい祭り</p>		


事業名	古峰山紅葉登山 (助成事業)		
実施期日	令和元年 11 月 2 日	参加者数	22 人
【目的】	<p>地域の魅力発信の一つとし、地域及び地域外への PR を行っています。</p>		
【内容】	<p>地域の魅力を知って頂く事と広く地域外へも発信し、参加者を募り、例年 11 月第 1 土曜日に実施しています。半日で登って下山出来るため、初心者向けの参加しやすい登山です。終了後きのこ汁のサービスがあります。</p>		
			
	<p>古峰山紅葉登山</p>		

⑪ 中之島地区まちづくり協議会

自治会数	22自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,293 世帯
人口 (R2.11.30)	3,765 人	高齢化率	37.5%
設立年	平成 21 年度	団体の種別	任意団体


事業名	卓球、囲碁・将棋交流		
実施期日	令和 2 年 4 月～	参加者数 (12 月末)	3 4 6 人
<p>【内容】</p> <p>お楽しみ練習日は週 2 回 (火曜、金曜) で、会場は中之島農村環境改善センターです。囲碁・将棋と同時に開催の大会は 11 月で、「<u>ピンポン選手権</u>、<u>囲碁・将棋</u> <u>迷人戦</u>」と命名し、赤線の部分を大切にしながら参加を募っています。囲碁・将棋は参加者が少なく、大会が成立しない年が多くなりました。</p>			
			
		卓球お楽しみ練習日	

事業名	グラウンドゴルフ (GG) 交流		
実施期日	令和 2 年 6～12 月	参加者数 (12 月末)	9 2 7 人
<p>【内容】</p> <p>「ワールドカップ i n 中之島」と称し、週 2 回楽しんでいきます。会場は、大原グラウンド、道の駅、農村公園などです。毎回、本日のホールインワン達成者をみんなで讃え合い、「今日の優勝〇〇さん、第 2 位〇〇さん、第 3 位〇〇さん、あと全員 4 位」というようなミニ表彰も楽しんでいます。秋の納会では、春からの結果を集計し、参加者全員が楽しい賞品をゲットしています。</p>			
			
		農村公園 GG	


事業名	中之島商工祭 (助成事業)		
実施期日	令和元年 8 月 25 日	ビンゴ参加者数	1 6 0 人
<p>【内容】</p> <p>「ビンゴ大会」が恒例のオープニングです。160 名もの方 (平成元年度) が開始時間に集まってきました。その後、メイン会場のイベントが開始されます。一番人気は「ニジマスつかみ取り」です。子どもを主役にしてはいますが、昔の子どもも夢中になっています。イカ焼き、焼き鳥などのグルメテントは毎年大盛況で、ミニ同級会も自主的に開催されたりして、地区民の交流が深まっています。</p>			
			
		令和元年度商工祭	

⑫ 石打地区まちづくり協議会

自治会数	11 自治会	世帯数 (R2.11.30)	1,242 世帯
人口 (R2.11.30)	3,456 人	高齢化率	41.2%
設立年	平成 22 年度	団体の種別	任意団体

事業名	第 3 回石打いきいき健康まつり		
実施期日	令和元年 7 月 6 日	参加者数	50 人
【内容】	<p>塩沢商工会石打支部と共催で開催している健康フェアです。南魚沼市トレーニングセンターを無料開放し、スポーツや栄養指導等のメニューを体験してもらいながら、模擬店での飲食等を通じ参加者との交流を図っています。地域住民に楽しみながらスポーツに親しむことで健康になってもらえる良い機会となっています。</p>		
	 <p>健康まつりの模擬店</p>		

事業名	岡村貢翁顕彰祭		
実施期日	令和元年 9 月 1 日	参加者数	20 人
【内容】	<p>明治期に活躍した地元出身の政治家で、上越鉄道敷設に尽力した上越線の父「岡村貢翁」の功績を永く後世に伝え続けることを目的に毎年行っている顕彰祭です。参加者は地元区長、観光事業者、及び JR 関係者、遺族等で JR 石打駅前広場にある貢翁の銅像前で功績を讃え、遺徳を偲び、献花等を行う行事です。</p>		
	 <p>岡村貢翁銅像前での顕彰祭</p>		

事業名	石打地区敬老会（助成事業）		
実施期日	令和元年 9 月 14 日	参加者数	400 人
【内容】	<p>石打地区全体で敬老の日前後に行っている敬老会で、77 歳以上のお年寄りが対象になります。式当日は市長を迎え、祝辞や市からの米寿のお祝状の伝達等の式典を行うとともに、アトラクションでは、つまみ・赤飯・飲物をお配りし、地元有志や芸能保存会の歌や踊り、プロの歌手による歌謡ショー等実施して盛り上がります。</p>		
	 <p>地元有志による踊り</p>		

## ②その他の取り組みについて

### ア. 市関係部局との連携強化

効果的な地域支援を図るため、市関係部局との連携を強化し、地域づくりの方針や実施検討について協働で取り組んでいます。

#### 1) 大和市民センターによる県事業の導入・運用支援

高齢化・人口減少が進行する集落の維持・存続を図るため、地域住民が主体となって行う話し合いを大和市民センターが支援しています。令和元年度は県事業「地域の合意形成促進事業」を活用し、東地区大倉区における地域課題について、地域づくりの専門家と協働による取り組みを実施しており、事業の導入や県担当部局との調整を大和市民センターが担っています。



会場：大倉区集会施設「せせらぎ」

#### 2) 塩沢市民センターによる「雪資源活用事業」の市民向け PR

南魚沼市が「2020 東京オリンピック・パラリンピック」における熱中症対策の一環として取り組む「雪資源活用事業」について、市民向け PR を「上田ふれあい祭り」にて行いました。実行委員会との調整のほか、当日のブース運営や活動報告を塩沢市民センターが行っております。



会場：上田農村環境改善センター

## イ. 地域づくり協議会における相互交流

地域づくり協議会の事務長会議及び全体会議を通して、協議会相互における情報や地域課題の共有を図っています。また、県主催の会議や研修へ積極的に出席するほか、令和元年度は初めての合同視察研修を実施し、地域づくりの理解と協議会相互の交流を深めました。



全体会議：R1.11.29（本庁舎）



第2回事務長会議：R1.9.26（浦佐駅観光案内所）



新潟県地域づくりセミナー：R1.11.25（小千谷市）



視察研修：R1.7.25（ビーチバレーワールドツアーにおける雪資源活用と渋谷区役所視察）



## ウ、「パイロット事業」の実施

パイロット事業は地域コミュニティ活性化事業とは別に、地域間の連携を図り、他地域の住民同士が連携して横断的な取組みの実現を図る目的で創設された制度です。

### 1) 六日町地域合同グラウンドゴルフ大会

実施主体：城内地区地域づくり協議会 五十沢地域づくり協議会 大巻地区地域づくり協議会 六日町地域づくり協議会

申請者：大巻地区地域づくり協議会（事務局）

開催日：令和元年9月3日（火）

参加者：92名



### 2) 小学校統合記念・上田ふるさと祭り

実施主体：「上田ふれあい祭り」実行委員会

申請者：上田ふるさと協議会（事務局）

開催日：令和元年8月25日（日）

参加者：約650人



### 3) 第20回記念 八海山夢展

実施主体：「八海山夢展」実行委員会 池田記念美術館

申請者：藪神地区地域づくり協議会（事務局）

開催日：令和元年7月20日（土）～9月2日（土）

参加者：104名（出展者）



## Ⅰ. 有効な制度を活用した地域支援

現行における市の地域振興予算（地コミ事業）の活用に加え、令和元年度は、（一財）地域活性化センターが行う「地域イベント助成事業」や中越大震災復興基金事業を活用し、地域活動を支援しています。

### ○ 地域イベント助成事業 地域文化の継承と保存「糸と糸盆踊り」



（会場：木六神社）

実施主体：「糸と糸盆踊り」実行委員会 中之島地区まちづくり協議会（事務局）

事業概要：途絶した伝統行事を復活させ、文化の継承と保存を通して地域の活性化を図ります。

開催日：令和元年9月7日（土）

参加者：約400人超

### ○ 中越大震災復興基金事業 地域資源の観光スポット化「フットパス事業」



実施主体：浦佐地域づくり協議会

事業概要：中越大震災以降、人口減少と高齢化が進む浦佐地区の活性化を目的として、フットパス（散策路）の整備を通じた住民同士の交流や関係人口の拡大を目指します。

事業期間：平成30年度～令和4年度（4カ年）



○ 新潟県地域づくりサポートチームによる支援

地域課題に主体的に取り組む住民組織を支援するため、県地域振興局職員＋市担当課＋専門家で分野横断的なサポートチームを編成し、地域との対話を重ねながら協働で実践プランの策定を行い、地域のニーズに基づくオーダーメイド型の支援を3年計画で実施する取り組みです。(県内12地域) 南魚沼市では、浦佐地域における農村振興と持続可能な地域運営の体制構築を目的に、地域と協働で取り組んでいます



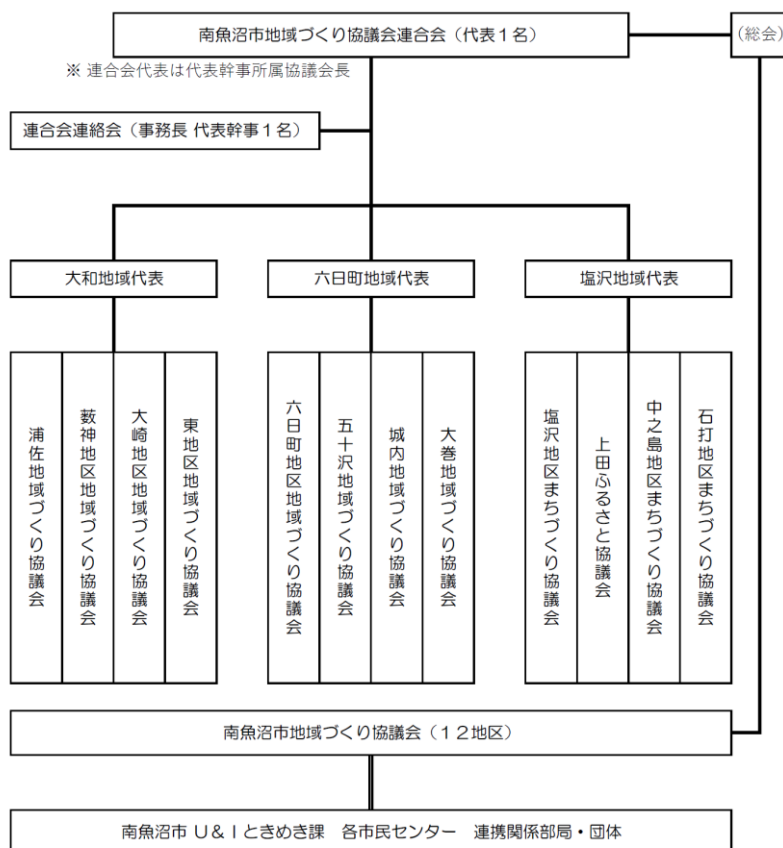
会場：浦佐地区センター（おくにじまん会館）

### (3) 今後の取り組み方針について

#### ア. 地域横断的な課題へ対応する協議機関の設立準備

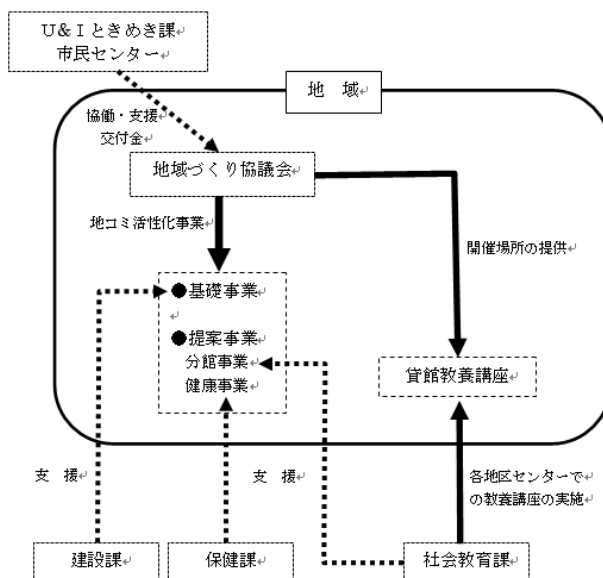
地域特性を生かしながら、横断的な共通課題や地域情勢の変化に対応するための協議機関として、「南魚沼市地域づくり協議会連合会」(仮称)の設立について準備を行います。これまでの行政主体による制度運用を見直し、地域と行政が相談しながら進めて行く組織体制を目指します。

組織のイメージ



## イ. 社会教育事業への参画と支援体制の充実

社会教育事業の移行に伴い、地域づくり協議会が実施団体として認定されることから、市内全域における取り組みが期待されます。今後は、これまで取り組みが無かった塩沢地域において、広域的な連携を含めた新しい地域事業の試みについて、関係部局と協働で支援を行います。



## ウ. ふるさと納税・応援寄付の取組

南魚沼市では、ふるさと納税において、市内 12 の地域づくり協議会を応援する寄付を新たに始めます。協議会の独自の財源確保のために、いただいた寄付金の一部は、市からの交付金として地域づくり協議会へ交付され、地域コミュニティ活性化事業の活動に充てられます。

### 地域づくり協議会応援寄付の仕組み

